

平成 27 年度 市政運営会議 議事概要

日 時	平成 27 年 6 月 2 日（火） 11:30～11:45
議 題	博多港港湾計画（改訂）の原案及びパブリック・コメントの実施について
出席者	高島市長，貞刈副市長，中園副市長，荒瀬副市長 総務企画局長，財政局長，港湾局長，港湾局理事，港湾局計画部長
決定事項	○ 博多港港湾計画（改訂）の原案について，別紙 1 のとおりとする。
議事要旨	【財政局長】 ・ 今回の計画改訂で盛り込むことが検討されている各事業については，本市の財政状況や港湾整備事業特別会計の健全性確保の観点等を踏まえ，その時々における優先順位，事業の内容や規模，スケジュール等について，毎年度の予算編成の過程等において，必要な協議・調整をさせていただきたい。 【総務企画局長】 ・ 今回の「博多港港湾計画改訂原案」の内容は，福岡市の将来にわたる都市の成長に向けて非常に重要な施策であり，しっかり進めて頂きたい。特に，福岡市の新たな都心拠点を形成するウォーターフロント地区（中央・博多ふ頭）の再整備については，引き続き連携して，着実に取り組んでいきたい。 【農林水産局長】（代読） ・ 博多湾は，福岡市の水産業振興において漁業権も存在する重要な海域であるため，港湾計画の改訂を進めるにあたっては，農林水産局や関係団体と十分調整を図っていただきたい。 【荒瀬副市長】 ・ 交流人口が増えるのにあわせて，防疫体制の強化などの水際対策や関係機関との情報共有をしっかりと行うこと。

【中園副市長】

- ・アジアに近い地理的優位性など，博多港の強みを活かしながら，戦略的に港湾機能の強化を進め，国際物流拠点や日本一のクルーズ拠点など都市の成長を牽引するみなとづくりに，しっかり取り組むこと。あわせて，博多港におけるふ頭機能の再編については，博多港のみならず福岡市の将来像をしっかりと見据えた上で，確実に取り組むこと。

【港湾局長】

- ・港湾は福岡市の経済やまちづくりを牽引していると認識しており，今後のみなとづくりにあたっては，関係各局と十分に連携しながら取り組みたい。